

ドイツ、ハノーバー

Jens Dumke

もう一度、日本で、そして、もう一度、多くの素晴らしい人達と一緒に。私がまた日本に行けるといふ知らせを受けた時、最初は信じられないと思いました。そして、本当に嬉しく思いました。期待していた通り、日本の人達はみんな私にフレンドリーで、優しくしてくれました。本当にありがとうございました。

日本に到着した時は、数か国から来た人達の小さな会議だと思っていました。しかし、この会議がいかにか大きなものであるか、そして世界各国の様々な都市から多くの人々が参加していると知りました。そして、多くの素晴らしい人達に会うことができました。また、セミナーでは、いろいろな議題で話し合いをし、いろいろな意見があること、そして他国から来た人たちが、その議題についてどのように考えているかを知ることができました。セミナーでは、興味深い話し合いができたことに感謝しています。日本の文化や生活様式については、少しは知っていましたが、プログラムを進めたり、観光をしたりする中で、多くの新しい面を知ることができました。その点については、この会議をオーガナイズしてくれた皆さん、そして特に私のホストファミリーに感謝したいと思います。

会議で討論する際は、平和について、そして私にとって平和とは何なのか、深く考えました。平和は、政府が与えてくれるものではありません。本当の平和は、人々の内側から生まれるものです。フレンドリーでいること、そして他人や他国を尊重すること、そして既成概念にとらわれず色々な問いかけをすることで、誰でも平和の中に身を置くことができるのです。平和に対する一番の障害は、他者への誤解だと思います。

私は、今後、平和の中で生きていけるよう努力し、今回の会議、私の身の回り、仕事、YMCAでのボランティアでの経験をみんなと共有していこうと思います。

平和首長会議のリーダー都市であるハノーバーは、ドイツ平和首長会議を計画しています。この会議は、2018年6月15日にミュンスターで開催されることになっており、そこで私は広島で開催された青少年国際平和未来会議について報告する予定です。

ドイツから皆さんのご多幸を祈っています

Jens